

船舶

造船・海洋開発

鉱石兼石炭船“音戸丸”／連載・船殻設計の理論と実際／
化学消防艇“くすのき”／高速艇船型の50年／海洋構造物



神戸工場で竣工した省エネばら積船“北浦丸”

 **川崎重工**

9

船舶

目次/Contents

新造船の紹介/New Ship Detailed

10万トン型鉱石兼石炭運搬船“音戸丸”の設計と建造……………名村造船所技術部…10
 Design & Building of 105,000 DWT Ore/Coal Carrier “ONDO MARU”
 Namura Shipbuilding Co.Ltd.

Newly-built Ship Profile

コンテナ専用船“S.A.VAAL”……………21

液化ガスタンカーの建造状況……………24

連載/船殻設計の理論と実際<5>桁の損傷……………間野正己…28

連載/液化ガスタンカー<51>……………恵美洋彦…40

海洋構造物<6>海洋土木関連機器……………芦野民雄…50

神戸市化学消防艇“くすのき”……………石原造船所業務艇部設計課……………57

高速艇船型の50年<1>……………丹羽誠……………66

IMOレポートNo.9/第17回海洋環境保護委員会、82/83年の小委員会作業計画……………7

海外事情/シェル向け59型LPG船“ISOMERIA”……………18

／世界一強力な砕氷船計画……………38

NKコーナー……………56

1982年6月末現在の造船状況……………75

ニュース・ダイジェスト……………78

特許解説/Patent News……………80

表紙/大阪商船三井船舶・松岡汽船向けばら積貨物船“北浦丸”

川崎重工業神戸工場で竣工した本船は、最新型低燃費エンジン川崎MAN-KSZ-CL型機関を搭載、リアクション型舵の採用、合理的な構造配置と高張力鋼の大巾な使用による船殻重量の減少などの省エネ化と少人数運航が可能な省力化対策が図られている。

全長/270m、長さ(垂線間)/260m、巾(型)/43m、深さ(型)/23.4m、満載吃水(型)/17.24m、総トン数/74,602t、載貨重量/142,936t、載貨容積/157,684m³、主機関/川崎MAN K5SZ90/190CL型ディーゼル機関1基、連続最大出力/18,700馬力×95回転/分、試運転最大速力/16.908ノット。進水/56年11月、竣工/57年3月。